

6/1

平成 8 年 (1996年)
No623

広報

むこう

世界環境テー

6月5日

まちのうごき
(5月1日現在)
世帯数 18,554世帯
人口 53,150人
男 26,002人
女 27,148人

●発行 向日市役所(京都府向日市寺戸町中野20) ●編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

●編集 秘書広報課 ◎電話 075(931)1111

浸水対策 順調に進む



地下15メートルで進められている雨水幹線築造工事を視察する岡崎市長ら



掘削現場の先端部分で作業を見るパトロール参加者

A map showing the location of the Tennis Club (テニスクラブ) at the top right. The club is situated near the intersection of the Yamada-Nakayama Line (山田中山駅前線) and the Kita River (北川). To the west is the Yamada River (永田川). To the south is the 4th Grade Elementary School (第4回陽小学校). The area is bounded by the Yamada River to the west, the Kita River to the east, and the Yamada-Nakayama Line to the north. A blue vertical line marks the riverbank.

7ヘクタールの農業用ため池である主池（物集女町南条）へ向かい、昨年改修を行った堤体部を点検しました。統いて、現在、府道中山稲荷線から第4向陽小学校までの市道地下で進められている公共下水道寺戸川1号雨水幹線築造工事現場（寺戸町八反田）を視察し、工事の進み具合を確認しました。

これは、例年、大雨時に床下浸水などの被害が発生する第4向陽小学校付近の寺戸川

現在、当起点から南へ約150メートルの地占まで達しております。平成9年雨期の供用開始を目指し順調に進んでいます。

建設している雨水幹線を掘り進むシーリング工法により、地中グラのようになります。現在、当起点から東南へ約150メートルの地占まで達しております。平成9年雨期の供用開始を目指し順調に進んでいます。

トル、延長623メートルで約1万立方メートルの雨水を貯留できます。貯留した水は降雨がおさまった後、徐々に寺戸川へ排水します。

また、京都府桂川右岸流域下水道雨水計画と整合しておいた雨水が府道中山橋荷線から国道171号線道路下に埋設される雨水貯留幹線に流れよう計画されています。

工事は、大型の回転カッターを使つてモグラのように地中

(木)、防災パトロールを実施しました。これは毎年、大雨などによる災害の恐れがある危険個所を点検するもので、バトロールには、岡崎市長をはじめ、高田京都府向日町地方振興局長、松尾乙訓土木事務所長ら関係者約30人が参加しました。

周辺地域の浸水対策を目的としたもので、集中豪雨などによって水量が一定以上になると地下に埋設した雨水幹線に寺戸川などからあふれた水を一時的に流し込み、住宅地の浸水および道路や田畠の冠水を防ぐものです。

環境月間（6月）の行事

市では期間中、次のような行事を行います。この機会に、わたしたちの生活様式を見直すことから、住みよい環境づくりについて考えてみましょう。

テーマ

- | | | | |
|--------|---|----------------------|--|
| 5日(水) | 花の苗の配布（トレニア）300鉢
午前9時～ 市役所玄関前 | 16日(日) | クリーンハイキング
(市民ふれあい広場・西向日公園
～勝山公園) |
| 6日(木) | 環境保全街頭啓発
(花・野菜の種の配布)
午前11時～ ニチイ向日町店前 | 17日(月) | 自動車騒音
24時間調査 |
| 11日(火) | 公共施設周辺清掃
(市役所・公民館・コミセンなど)
カラオケバトロール
街路灯バトロール
放置自転車の指導 | 19日(木) | 不法投棄バ
トロール |
| | | 24日(月)～28日(金) | 大気汚染調査 |
| | | ▶お問い合わせ 環境対策課（内線235） | |



大雨により水量が一定以上になると、寺戸川から雨水幹線に水が流れ込み、一時的に貯留することによって地域の浸水被害を防ぎます。貯留した水は、降雨がおさまったあと徐々に寺戸川へ排水します。

ポンプ室

■広報向日市は、再生紙を使用しています。一限りある資源を守りましょう■